

生活環境学科
未来の暮らしを
創造しよう

オープンキャンパスの日程

2024 6月23日 日

7月14日 日

8月 9日 金

8月10日 土

9月22日 日

2025 3月22日 土

アクセスマップ



武庫川女子大学 中央キャンパス

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46

入試に関するお問い合わせ

武庫川女子大学アドミッションセンター

TEL 0798-45-3500 (直通) FAX 0798-45-3563

武庫川女子大学の魅力をより知っていただくため、この冊子とともに
武庫川女子大学の総合案内「キャンパスガイド2025」を併せてお読みください。

【発行者】武庫川女子大学 生活環境学部 生活環境学科 | 武庫川女子大学大学院 生活環境学専攻
2024年5月発行 ※取材内容は2023年度時点のものです。

オープンキャンパスの情報もこちらから!その他たくさん情報もあります。

学科ホームページ

<https://www.mukogawa-u.ac.jp/~kankyo/>

2025

MUKOGAWA
WOMEN'S
UNIVERSITY

- ▶ 衣環境・アパレル領域
- ▶ 生活文化・デザイン領域
- ▶ 住環境・まちづくり領域



生活環境学科

生活環境学科では、ひととものつながりを学びます。衣服、雑貨、インテリア、住まい、建築、まちのように身近にあるカタチあるものに加え、アート、メディア、コミュニケーション、食、伝統、文化、ファッション、感性など、わたしたちを取りまく環境を広く知ることで豊かな暮らしを創造します。そのためには、歴史的・文化的視点や、デザインの視点、科学的・工学的視点が必要です。みなさんが学ぶ4年間のカリキュラムでは、自分が興味を持って選んだ領域で、学術的な素養と実践的なスキルを身につけます。



入学後に選べる領域

生活文化
生活デザイン
インテリア・空間デザイン

生活文化 デザイン領域

生活を調査し、文化を知り、
デザインへとつなげます。

暮らしに関わる多様な調査手法を学び、
歴史・文化・地域について考える力と、
パッケージ、雑貨、家具、インテリア、
ショップなどのデザインを
提案する力を培います。

衣環境 アパレル領域

衣から未来を考え、
創造することを学びます。

アパレルやファッションの素材の特性とともに、
作る・着る・循環するプロセスを学ぶことで、
衣服を通していろいろな人の生活を
コーディネートする力を養います。

住環境 まちづくり領域

暮らしを豊かにする
空間デザインの技術を身につけます。

住む人らしさを表現し、環境に配慮した
住空間の設計と、人とまちが
つながるまちづくりのしくみや
手法を実践的に学びます。

住環境デザイン
建築デザイン
まちづくり

※領域配属は、できるだけ本人の希望に沿うように行われますが、各領域の事情により、収容人数に上限があります。
希望者がその上限を超えた場合は、1年次前期の成績によって選抜します。

アパレルデザイン
テキスタイルサイエンス
ファッションビジネス

4年間の学びのステップ

1
年次

生活に関わるすべてを学ぶ

生活環境を基礎から広く学びます。後期から領域を選択し、専門的な学びへの準備を進めながら自分が興味を持てるテーマを探していきます。

2
年次

専門性を高める

配属された領域で、興味や目標に沿った学びを深めます。講義・演習・実習・実験を通して実践的なスキルを身につけます。

3
年次

研究室を選択

研究室選びが待っている3年次は、自分の挑みたい研究を見極める大切な期間です。後期から配属された研究室で、卒業研究に取り組み始めます。

4
年次

学びの集大成

学びの集大成として卒業研究に本格的に取り組めます。論文執筆や設計・制作、自分の挑みたいテーマを心ゆくまで追究できる1年間です。

大学院 生活環境学研究科 生活環境学専攻（修士課程・博士後期課程）

卒業後に大学院に進学することも可能です。生活環境学専攻では、多彩な研究が行われます。さらに博士後期課程も設置されています。

主な開講科目

生活環境論

生活環境を衣服から住居、都市空間まで一連のものとして捉え、物的環境と人との相互関係を解説します。

環境計画実習Ⅰ・Ⅱ

照明計画や冷暖房計画、音環境計画など、室内外の快適な環境をデザインする技術を学びます。

建築・インテリア設計Ⅰ～Ⅲ

インテリアを含む建築物の設計を、生活行為を考慮した設計条件の整理、エスキス、製図、模型表現を通して学びます。

生活文化演習Ⅰ～Ⅳ

生活文化に関するテーマに注目し、分析することで、生活文化の読み取りと価値付けを演習で学びます。

住居学

住宅と住生活を取り巻く技術的、社会的問題を学び、豊かで快適な住生活を深く洞察できる能力を養います。

染色加工学

繊維製品の染色や加工について、染料の知識、染色の原理、色あせなどのトラブルの原因や対策を学びます。

アパレル構成学

人間にとって着心地の良い衣服とは何かということを踏まえ、種々の観点から衣服の構造原理を学びます。

ファッションデザイン演習

トレンドやマーケットから情報を収集し、マーケットインできるデザインを起こし、その制作を行います。

生活デザイン実習Ⅰ～Ⅲ

プロダクト、パッケージ、インテリアの各領域の企画・デザイン・制作を行い、社会的意義を説明する力を身につけます。

まちづくり論Ⅰ～Ⅲ

「まちづくり」について、要請される経緯と必要性、目的、手法、事例、コーディネート知識や技術を紹介します。

大学1年生の一日 SCHEDULE



時間割

生活文化・デザイン領域

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9:00～10:30			初期演習II	インテリア空間基礎設計		環境共生概論(オンデマンド)
10:45～12:15		繊維学	まちづくり論I			
13:05～14:35	生涯学習概論(学芸員課程)	生活文化演習I			デザイン技法I	
14:50～16:20	ジェンダーと社会	グラフィックデザイン基礎実習		データリテラシー・AIの基礎※		
16:30～18:00	博物館概論(学芸員課程)					

住環境・まちづくり領域

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9:00～10:30			初期演習II		CG基礎実習	環境共生概論(オンデマンド)
10:45～12:15	TOEIC演習I		まちづくり論I			
13:05～14:35		人間工学	建築計画学		日本建築史	
14:50～16:20	スポーツ実技(バドミントン)		建築一般構造I	建築設計基礎実習		
16:30～18:00		データリテラシー・AIの基礎※				

※ 共通教育科目…全学科・全学年を対象に開講されている科目です。

※「データリテラシー・AIの基礎」は、e-learning形式のため、自由な時間に受講できます ※授業名は2025年度の開講予定科目です

多彩な授業



1 竹本 由美子 准教授

担当授業

「繊維製品材料学実験」「アパレル未来学」など

私たちが快適で安全に持続可能な生活ができるように、靴内の快適性や靴下の滑り性、生活素材を長く使い続け循環させる方法を研究しています。授業では、衣服やインテリア素材の様々な機能性や、衣服・ヒト・環境の関わりを講義し、その知識を応用する実験などテキストアドバイザー資格科目を主に担当、資格取得をサポートしています。さらに、アパレル産業の現状や課題から未来を考える授業も行います。ともに私たちのこれからの生活環境を考えていきましょう。



2 三宅 正弘 教授

担当授業

「フィールドサーベイ実習」「生活環境論」など

まず生活環境に興味を持っていただくためには、「『まち』って面白い」「『地域』が好き」と学生さんに感じていただきたいと考えています。どんな街にも魅力があることを伝えるためには、できるだけ普段から日常的に知っている街を歩き、そこで面白さを発見していただけるように、様々な特徴的な街を比較対象として歩いてほしいです。講義受講後は、きっとどのどんな街でも楽しめるようになっていっていると思います。



3 佐々 尚美 准教授

担当授業

「人間工学」「福祉住環境概論」など

健康で快適な室内環境に関して、特に高齢者や冷え性による違いや、省エネな住まい方などについて、人工気候室での実験や実生活での調査などから研究しています。講義では、様々なデザインの基本となる「人間の特性」や「省エネにつながる住まいおよび住まい方」、「福祉住環境」など身近な内容を取り上げています。「使いやすいデザインとは?」「居心地の良い空間は?」「安心・安全、省エネな住まいとは?」など、一度身の回りを見渡して、考えてみてください。



卒業研究テーマ



- 現代のマルシェにおける地域密着度合いの研究 -出店内容と出店者の属性の分析-
- 奈良墨による黒色染色の可能性について
- 高等学校における金融教育教材の提案
- 日韓の比較にみる日本アイドル衣装の特性に関する考察
- ダイニングにおける木製ペンダントライトの提案
- 鉄道無人駅の現状と活用実態に関する研究 -兵庫県下について-
- インテリア防災グッズ「MAMORU[まもる]」-防災の意味を問い直す新しい防災グッズのカタチ-
- 仮眠に関する研究 -椅子座の場合-
- じゃばらを活かした隙間を埋めるインテリア雑貨「Sukima」の提案
- 日常生活における靴内気候の計測と評価
- 子どもの日常にリアル体験を -まちにリアル体験を誘発させる「何か」を造る-
- 「Meμou(ミィミュウ)」じぶんそっくりのロボットをつくろう -他理解を深めるテーブルゲームの提案-

広がるキャンパスライフ

FS(ファッションショー)

毎年文化祭で学生主体のFS(ファッションショー)を行っています。デザインから衣装制作まで、全てを自分自身で行っています。他にもウォーキング練習や映像・音源の編集など、約半年間かけて準備をするため、終演後は大きな達成感を得ることができます。先輩や後輩とも仲が深まり、より充実した大学生活になりました。

3年 柳川 祐香 さん (岡山 ノートルダム清心学園清心女子高等学校 出身)



+Create Press

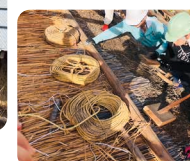
+Create Press(プラスクリエイティブプレス)は有志学生による学生団体です。冊子制作を行っており、学生向けの雑誌や情報誌として年に3冊発行しています。企画・編集から入稿まで全て自分たちで行うため、デザインやグラフィックのスキルが身につくだけでなく、冊子が手元に届いた時に大きな達成感を味わうことができます!

3年 小幡 はな乃 さん (大阪 東海大学付属大阪仰星高等学校 出身)
3年 清川 留菜 さん (兵庫 県立神戸商業高等学校 出身)

キッズドリームウェア

武庫川女子大学附属幼稚園の園児が思い描く「特別な日の服」の絵を元にアパレルを学ぶ学生が服を制作し、子どもたちの夢を叶える幼大連携事業です。作品制作の際には、子どもたちの描いた夢の服を形にするため、色や素材、細部の装飾にもこだわりました。私たちの作った服が子ども達の笑顔につながり、大きな達成感を得られました。

2年 池田 千春 さん (三重 県立津高等学校 出身)
2年 片岡 舞優 さん (大阪 初芝富田林高等学校 出身)
2年 村下 友風 さん (兵庫 県立御影高等学校 出身)



古民家族

2006年に始まった、伝統的建築に触れ、工法を受け継ぎ、学び、修復する古民家再生活動です。9月の「茅葺きWEEK」では屋根の葺き替えを職人さんと共に行います。全国でも私たちしかできない経験が盛りだくさんです!

3年 不老 さな子 さん (福岡 福岡大学附属大濠高等学校 出身)

学外コンペ コンテストへの挑戦

「2023学生照明デザイン競技」に応募し優秀賞をいただいた作品です。日本の良さである「和」を感じることをテーマに作品を考えました。透かしの模様を考えるのと綺麗に切り抜くことを頑張りました。

4年 具志堅 美輝さん (沖縄 興南高校 出身)

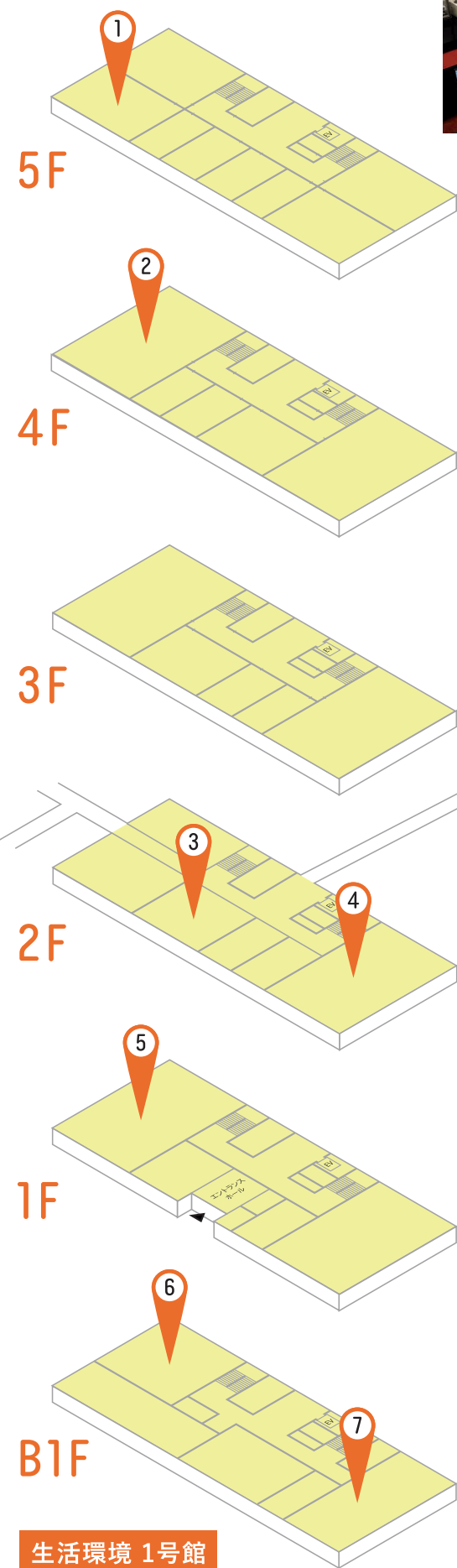


海外研修

海外研修が再開されイギリスに行くことになり、海外の建築を自分の目で見たいと思い参加しました。建物を目の前にすると、緻密さや雄大さを強く感じました。先生の細やかな解説で理解も深まり、今後の学習に生かしていきたいと思っています。

2年 日埜 陽菜さん (大阪 上宮高等学校 出身)

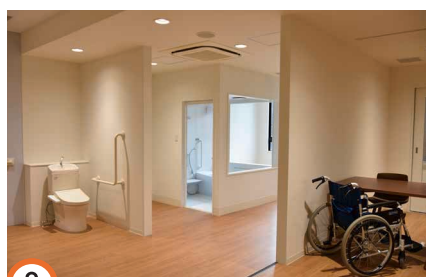
フロアマップ



1 被服学実験室
衣料素材の分析を行い、その性能を評価します。



2 繊維・材料系実験室
繊維材料の染色や洗濯などの実験を行います。



3 ユニバーサルデザインラボ
住宅用キッチンやトイレでユニバーサルデザインを体感します。



5 アパレル造形実習室
トルソーとミシンを使用して衣服を制作します。



6 照明ラボ
住宅や店舗などの空間を実物大で設営する実習室です。



4 アパレル生産実習室
工業用ミシンや工業用アイロンで衣服生産のプロセスを理解します。



7 環境・構造スタジオ
コンクリートや鋼材などの建築材料の力学実験を行います。



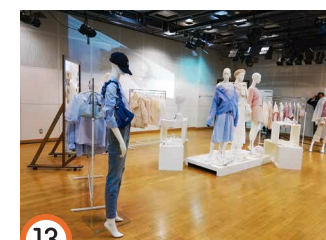
8 制作室
デジタルワークと実物制作を同時に行います。



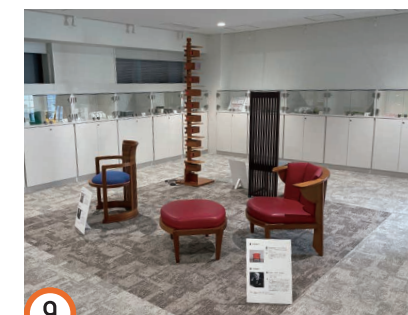
10 ラウンジ
食べたり、しゃべったり、勉強したり、自由に活用できる空間です。



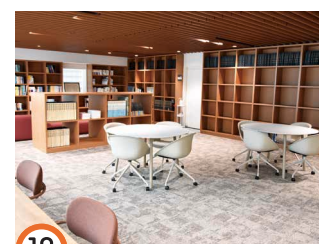
11 製図室
設計製図や模型制作を行います。



13 総合スタジオ
音響・照明設備を使って、ファッションショーを行うことも可能です。



9 ギャラリー
作品を展示するスペースです。



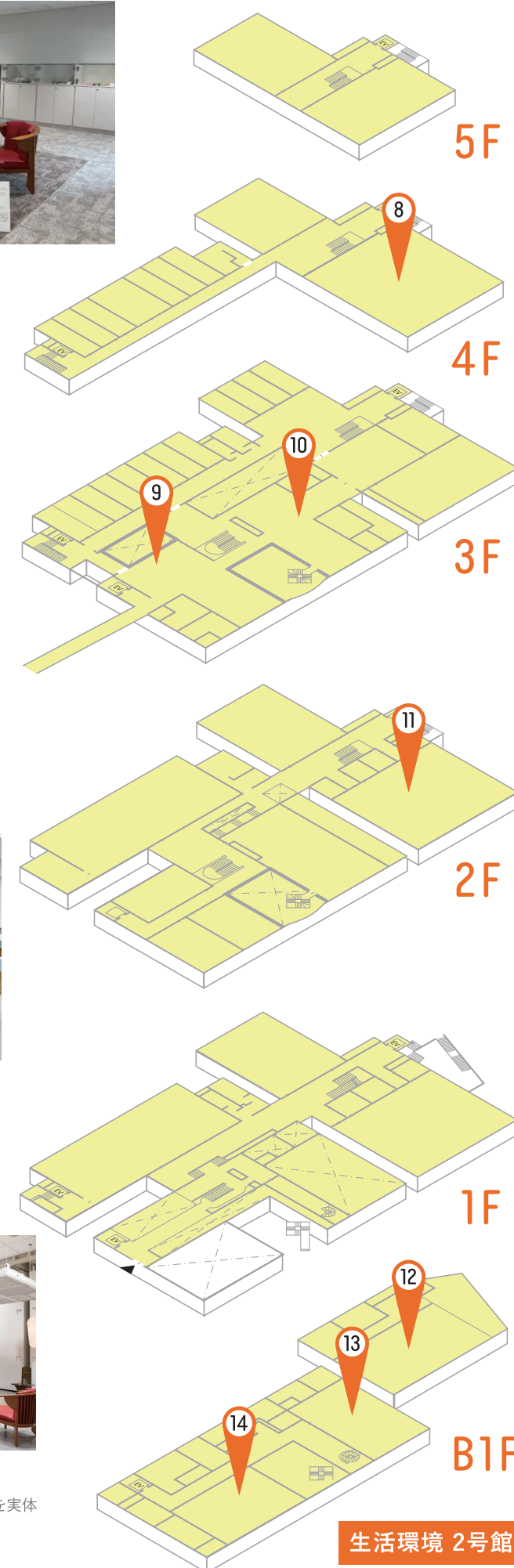
10 ラウンジ
食べたり、しゃべったり、勉強したり、自由に活用できる空間です。



12 工作実習室
材料加工の工具を使ってものづくりの工程を修得します。



14 実体験ラボ
空間の大きさや有名デザイナーの椅子を実体験します。



取得可能な資格・免許

各領域で取得できる諸資格

諸資格・免許

□1級テキスタイルアドバイザー（衣料管理士） □2級テキスタイルアドバイザー（衣料管理士）

★一級建築士（登録には学部卒業後実務経験2年以上必要。ただし、本学大学院生活環境学専攻修士課程において所定の科目を履修することにより、実務経験2年とみなされます）

★二級建築士 ★木造建築士 ★インテリアプランナー登録資格

★1級建築施工管理技士（学部卒業後実務経験3年以上必要） ★2級建築施工管理技士（学部卒業後実務経験1年以上必要）
商業施設士補

注）選択する領域により、取得可能な資格・免許は異なります。 □：学業成績、その他により履修制限があります。 ★：受験資格
資格試験の受験にあたっては、それぞれの実施要領を確認してください。

領域共通

教員免許状

高等学校教諭一種免許状（家庭） 中学校教諭一種免許状（家庭）
小学校教職課程科目・中学校教職課程他教科科目の聴講も可能（履修制限有）

諸資格・免許

学校図書館司書教諭 図書館司書 博物館学芸員 △繊維製品品質管理士(TES)
△インテリアコーディネーター △宅地建物取引士 △色彩検定® △カラーコーディネーター検定試験

△：学科で学んだことが資格試験受験時に役立ちます。

資格を取得した在学生からのメッセージ

繊維製品品質管理士(TES)

修士1年 老家 初果 さん
京都府立山城高等学校 出身

これまでTES合格者を多数輩出してきた本学科は、サポートが非常に充実しています。過去問を何度も解き、出題傾向をつかむことに加え、日々の授業を通して得た知識の積み重ねが今回の合格につながったと実感しています。

インテリアコーディネーター

4年 N・M さん
大阪府の高校より進学

学内の資格サポート講座を受講し、合格できました。講座は1日1単元と内容が決まっており、復習テストや模擬試験があります。予習復習の内容が明確であること、テストで高得点を取るという小目標を立てることが勉強の取り組みやすさにつながったと感じています。

色彩検定 2級

3年 太田 遥 さん
武庫川女子大学附属高等学校 出身

勉強方法としては過去問をひたすら解き、分からないことは都度、教科書で確認しました。課題制作のシーンを始め、配色を考える際に活用できる資格なので、在学中に取得すれば必ず役に立つと思います。

卒業後の道

生活環境学科では、身のまわりの生活環境を多角的に学び、豊かな教養と実践力を身につけます。
多くの卒業生が、学んだ分野を生かせる世界へ羽ばたいています。

近年の主な就職先

アパレル・ファッション系

アーバンリサーチ、イッセイミヤケ、アイビーカンパニー、ジャヴァコーポレーション、シャネル、宝塚舞台、デサント、ボーケン品質評価機構、ワコール、ワールド

雑貨・インテリア系

アイリスオーヤマ、アクタス、イケア・ジャパン、サザビーリーグ、ザラホーム・ジャパン、西川、フェリシモ、マナベインテリアハーツ、LIXIL、良品計画、リリカラ

住宅・建築系

旭化成リフォーム、一条工務店、遠藤照明、関電不動産開発、クリナップ、コイズミ照明、住友林業ホームテック、積水ハウス、ダイキン工業、大和ハウス工業、パナソニックホームズ、ミサワホーム、三井デザインテック

その他

ジェイアール西日本伊勢丹、スターバックスコーヒージャパン、住友生命保険、パナソニック、リそなグループ、公立学校教員（大阪府など）、公務員（兵庫県など）

2022年度
卒業生の就職率

98.9%

184人（就職者数）
186人（就職希望者数）

内定者の声

4年 O. A. さん

内定先 シンコールインテリア

カーテン、壁紙、床材商品の企画・開発や、カタログ制作を行う仕事です。面接では、資格サポート窓口を利用し取得したインテリアコーディネーターの資格や、授業で制作した作品をまとめた冊子を自己アピールで生かし、内定につなげました。

4年 中本 有咲 さん

内定先 関電不動産開発

住まいづくりやまちづくりをしたいと考え就職先を決定しました。面接では、学科の課外活動である古民家再生を行ったことや、授業で建築設計やまちづくりについて学んだことを強みに、アピールしました。

4年 柳原 果林 さん

内定先 一般財団法人
カケンテストセンター

繊維製品などの試験・検査を行います。面接では、衣料分析や衣服材料学について学んだこと、繊維製品品質管理士(TES)の資格取得に挑戦中であることをアピールしました。

近年の主な進学先

武庫川女子大学大学院、東京大学大学院、筑波大学大学院、京都工芸繊維大学大学院、奈良女子大学大学院、大阪市立大学大学院、大阪教育大学大学院、滋賀県立大学大学院、徳島大学大学院、国立台湾芸術大学大学院、UCA芸術大学大学院（英国）、ニューヨーク大学大学院など

09

10